世界結晶年に向けた日本結晶学会の若手研究者による企画募集

趣旨：2014 年の世界結晶年に向けては、日本委員会が立ち上がり種々の企画が進んでいるが、日本結晶学会においても本学会員若手研究者による企画を奨励したいと思っている。一般社会に向けた企画は、日本委員会が取りまとめるので、結晶学会としては、歴史的経緯を踏まえた上での今後の結晶学の展望を論ずるような企画を進めるのが適切であると考えている。その目的を達成する為、日本結晶学会は、結晶学会員若手研究者による世界結晶年に向けた今後の結晶学を展望する内容を含んだ企画を募集する。本プログラムの財政的基盤としては、リガクファンドを活用する。選考予定は、１～２件程度とする。

実施要領：

１）名称：

日本結晶学会における世界結晶年 2014 若手研究者企画公募プログラム

２）応募資格：

本学会の正会員で、日本結晶学会における世界結晶年 2014 の若手研究者による活動を企画・実行する能力のある者。「若手」の厳密な定義は設けず、応募者の自主的判断に委ねる。

３）応募方法：

日本結晶学会における世界結晶年 2014 企画案の概要を 12 月 31 日までに事務局に e-mail にて送付する。企画案には、目的、企画の責任者、実施体制を記載する。シンポジウムの場合には、プログラム（案）などの事項を記載すること。

４）選考方法：

本プログラムの為に組織された選考委員会により、提出された企画案を選考する。

５）支援内容：

選考された企画案の責任者に、最大５０万円を授与する。授与金額は、活動内容を検討し、選考委員会の答申を受け会長が決定する。

６）選考された者の義務：

企画案に基づいた活動を実施すること。

活動の報告書を提出すること。この報告書は、査読後に、本学会の学会誌にて公開する。報告書に写真等を掲載することは可とする。また、会計報告を必要な領収書を付けて提出すること。

以上